

# 《 日野高 新時代 》

## デジタル教育と文化・運動部活動の共創時代へ！

「新しい時代を伝統に支えられた新しい環境で共に創造しよう！！」

— 中学生・地域の皆様へのメッセージ —

☆彡 令和5年度増学級（9学級：359名）都内最大人数

本校は57年の歴史と伝統をもつ普通科の都立高校で、昨年度からは東京都教育委員会より「スポーツ特別強化校」の実績を踏まえ、3年間にわたる※1「Sport-Science Promotion Club」の指定を受けています。さらに、2年間にわたり※2「TOKYOデジタルリーディングハイスクール（TOKYO教育DX推進校）事業指定を受けています。デジタル、ログデータを活用した個別最適な学びと協働的な学びについて実践的研究を行い、「主体的・対話的で深い学び」の実現と全ての子どもたちの可能性を引き出す指導法について先行実施しています。『Society5.0』『新学習指導要領』『一人1台端末』といった新しい時代背景のもと、より積極的な授業づくりをめざし、主にデジタル教科書の利活用に関する先行授業実践を1、2年生の数学で行っています。（今後、他教科でのデジタル活用・探究活動の拡大のために校内研究・研修を実施しています。）

また、日常の教育活動では、昨年度より新教育課程による新しい時代を担う教育がスタートしています。高校卒業後の「希望進路の実現」と「確かな学力」、「心と体の成長」を重視し、さらに「グローバルなデジタル時代に適応する生きる力の育成」を目指した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業を受けることができます。今年度、2学期授業公開ではデジタル活用及び探究活動を中心とした授業公開ができるよう準備しています。そして今年8月『新校舎』が完成予定です。令和6年度入学の皆さんは入学した年の4月から快適な新校舎での学習活動が準備されています。

本校はこのように、授業・部活動・学校生活全般にわたり生徒たちの持つ個性豊かな潜在成長力を最大限に伸ばす教育環境を準備・提供しています。

卒業時には生徒が「日野高校で学べてよかった」と実感でき、保護者の皆様が「日野高校で学ばせてよかった」と思っただけのよう努力してまいります。

日野高校は今、伝統により育まれたポリシーを受け継ぎながら、新時代に合わせた新しい変化を受け入れる準備と勢いを着実に増しています。「高校で夢や新しい自分にチャレンジしようと思っている生徒のみなさん」、「自分一人ではなかなか前に進めないと悩んでいる皆さん」、「高校で何をしようかどの高校へ行こうか迷っている皆さん」、どうぞ日野高校の門をたたいてください。日野高校には皆さんを受け止めることのできる経験豊かで実績豊富な先生方がいます。また、自他の個性を認め合い、新時代を共創しようとする先輩や友の存在はあなたを共に次のステップへと着実に導いてくれることでしょう。そのためには、**真剣に自分の進路や未来について悩んでいる皆さんの潜在成長力が必要**なのです。「新しい時代を共に創りあげていく」そんな新しい魅力満載な日野高校で「活力にあふれた学校生活」を送りませんか？

私も魅力いっぱいの日野高校に魅了された一人です。ぜひ皆さんをお待ちしています。

東京都立日野高等学校

校長 高取 克明（たかとり よしあき）

（公財）全国高等学校体育連盟研究部 副部長

東京都高等学校体育連盟 副会長

東京都高等学校保健体育研究会 会長

※1「Sport-Science Promotion Club」……東京都教育委員会は、運動部活動の在り方に関する方針」に則り、科学的トレーニングの積極的な導入等により、短時間で効果が得られるような合理的でかつ効率的・効果的な活動を推進する「Sport-Science Promotion Club」を指定し、都立高校等運動部活動における一層の競技力向上を図ることを設置の趣旨としています。単に競技力を強化することだけでなく、新しい時代の総合競技力の向上を目指した活動に着目する先進校を担います。

※2「T O K Y O デジタルリーディングハイスクール（T O K Y O 教育D X 推進校）」……東京都教育委員会は、A I 教材やデジタル教科書等を活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現するとともに、学習履歴や校務系データ等の蓄積・分析・指導等への活用における実証研究及び先端技術を活用した学びについて実践的な研究を行うため令和4年5月1日から令和6年3月31日までの2年間にわたり、本校を先進研究実践校として指定しました。

※Society5.0……我が国が目指すべき未来社会として、第5期科学技術基本計画（平成28年1月閣議決定）において提唱されたコンセプトです。狩猟社会（1.0）、農耕社会（2.0）、工業社会（3.0）、情報社会（4.0）に続く社会であり「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会」と定義しています。

「仮想空間と現実空間の融合」とは、最新の情報通信技術（I C T）を活用して現実空間の多種多様なデータを、スーパーコンピュータ等における仮想空間に集積し、この仮想空間内で、社会の様々な要素について、人工知能（A I）も活用して、シミュレーションなどの高度な解析、予測・判断を行い、その結果を現実空間に反映することです。この仮想空間と現実空間との循環によって、私たちの社会を、より良い「人間中心の社会」に変革していくことを目指します。

【令和3年版科学技術・イノベーション白書 Society 5.0 の実現に向けて（文部科学省）】参照

#### ①令和5年度新規事業

※**理数教育推進校**（理科を中心とした浅川環境と天文施設を生かした理数教育の推進）  
（デジタル教育を数学科中心に展開し、理数教育の推進強化）

※**防災教育研究指定校**（日野市や地域と連携した新しい時代の防災推進）

※**安全教育推進校**（地域と一体となった交通安全や身近で安全な生活についての推進活動）

※文化部活動推進指定校（申請継続中）

#### ②今後の工事予定

※グラウンド改修工事：令和6年8月～令和7年5月末まで**予定**（球場含め代替地**検討中**）  
新体育館と新プールは令和5年9月より新校舎と同時に使用可能**予定**です。

☆①、②については詳細を随時H P に掲載していきます。

☆◇ **令和4年度 合格者数319名の8学級、一次学力検査当日倍率は1.23倍でした。**

**令和5年度 合格者数359名の9学級、一次学力検査当日倍率は1.35倍でした。**

「日野高校に行きたいと願う一人でも多くの中学生に来てもらいたいと願っています。

互いの願いが叶うよう、教職員一丸となり新年度の教育活動を進めています。

新しい校舎で、新しい時代を担う皆さんを心からお待ちしています。」